

# 洛南高等学校附属中学校合格

酒井 匠誠 くん

(所属 茨木教室)

テーマ 合格をして一言

洛南高等学校附属中学校合格

洛星中学校合格

高槻中学校合格

清風中学校合格

北嶺中学校合格

## 「弱点を自信に」

ぼくが浜学園に通い出したのは小学4年生の夏でした。最初は国語と算数だけ授業を受け、理科は受けていませんでした。正直、初めはあまり受験を考えていなかったのですが、お父さんやお母さんと相談して5年生から本気で受験勉強を始めました。ぼくは算数と理科は得意で調子が悪いこともなかったのですが、国語が本当に苦手です。足を引っ張ることが多く、国語のせいでクラスが落ちたり、テストの点も平均にいかなくなったりとずい分悩まされました。先生にもお父さんにも相談し、色々な問題集をやったのですがなかなか成績が上がらず、とうとうそのままの状態です。6年生の冬を迎えました。もう、算数と理科で勝負するかと思いつきながら洛星の過去問を解いていた時でした。問題の選択肢をいつもより丁寧に読んでいたら、選択肢同士の違いや、どちらの選択肢がより正解の可能性が高いか何となくわかるようになりました。問題の物語や説明文にはいつも線を引くことをしていたのですが、選択肢に線を引くことはそれまでしてきませんでした。選択肢を丁寧に読んで、大事な所に線を引く。やったことはこれだけなのですが、ぼくの国語の成績は大きく上がりました。お父さんにこのコツの話をしたら「え？それって最初からお父さんが言った事だよ？」と言われました。ぼくが受験勉強を通じて一番思ったことは、人にいくら教えてもらってわからないことも、あきらめずに努力していれば必ず自分で気付くことができること。そして自分で気付いたものの方が、教えてもらうよりも何倍も大きな力や自信につながるということでした。この自信のおかげで受験は全勝することができました。受験勉強は得意科目を伸ばすことも大事ですが、苦手科目にしっかり取り組み不安のない状態で本番にのぞむことが成功のカギだと思います。これから受験されるみなさん、がんばって下さい。お世話になった先生方、ありがとうございました。